

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 44番
- \*交読文 ..... 27番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 25番
- 礼拝のための祈り ..... 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 ..... 488番
- メッセージ ..... 主が祭司へと託した祝福の意味(民数記 6:22-27)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 411番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

神はキリストにあつて、天上で霊のもろもろの祝福をもって、\_\_\_\_を祝福し、みまえにきよく傷のない者となるようにと、天地の造られる前から、キリストにあつて\_\_\_\_を選び、\_\_\_\_に、イエス・キリストによって神の子たる身分を授けるようにと、御旨のよしとするところに従い、愛のうちにあらかじめ定めて下さったのである。(エペソ 1:3-5)

願わくは主が\_\_\_\_を祝福し、\_\_\_\_を守られるように。

願わくは主がみ顔をもって\_\_\_\_を照し、\_\_\_\_を恵まれるように。

願わくは主がみ顔を\_\_\_\_に向け、\_\_\_\_に平安を賜わるように。(民数記 6:24-26)

前回のイースター礼拝では、戸を閉ざして恐れている弟子達の所に、復活の主が現れ、「安かれ」と言われた事、そして、この言葉に込められた色々な祝福の意味を学んだが、今回、ユダヤ教でもキリスト教でも用いられている民数記6章の有名な祝祷、「主があなたを祝福し・・・」の言葉を学びたい。

そもそも、「祝福」という言葉は聖書でも教会でも頻りに用いられるが、一体「祝福」とは何だろう。祝福のヘブライ語「バラーフ」は元々「ひざをつく」の意味で、「あがめる、かがめる、祝福する、ひざまづく、賛美する、誉め称える」の意味がある。この言葉が最初に登場するのは聖書の最初の書、最初の章からだ。『神は彼らを”祝福(バラーフ)”して言われた、「生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。また海の魚と、空の鳥と、地に動くすべての生き物とを治めよ」』(創世記 1:28) **主は、人類がこの世に誕生した始まりから、人が産んで増えて、地を治めるように、と、「ひざをついて」便宜をはかって下さったのだ。**ちょうど、親が子供の目線に合わせるために、膝をついて、よく食べなさい、健康になりなさいと願う、あの愛の眼差しで。神に似た、神の子としての人と、また、全被造物のために、主、自らが膝をついて便宜を図り、いのちが増え広がる事を主が応援した結果、それをご覧になられた主は「はなはだ良し」と評価された。(創世記 1:31) 今、世界が「はなはだ良し」状態からかけ離れているのは、人が、創造者である主の御言葉に反し、主から離れ、好き勝手に歩んでいる故だ。今、全被造物はうめきつつ、「神の子」たちの現れを待ち望んでいる。**主が祝福して(膝をついて)下さる人とは、創造者なる主の言葉を守り行い、主と共に歩む「神の子」である。**罪が入る前の人類に、主は「生めよ、増えよ」の祝福を与えたが、それと同じ祝福を受けたのがノアであり、アブラハムである。彼らに共通する事は、**創造者の言葉を信じて守り行ない、主と共に歩んだ事だ。**彼らのように、父なる神様の御言葉に従って歩み、神の霊に導かれて歩む「神の子」こそ、祝福を受けるに相応しく、彼らのような神の子たち繁榮し、増え広がり、地を治めていく事を、主は望んでおられる。

主は、御言葉に従順したアブラハムの子孫・イスラエルを神の民とし、祭司を立て、彼らに御言葉を委ねた。主が大祭司に「こう祝福せよ」と命じられた**祝福の第一は、『主があなたを祝福(バラーフ)し、あなたを守られ(シャーマル)るように。』**このシャーマルには「守る」の他、見張る、気をつける、の意味がある。自分のかわいい子供なら、泣いても笑っても、夜通し見守っていても、いつまでも飽きないものである。そのように、どうか主があなたに膝をつき、その愛の眼差しと見守りをもって、昼も夜もいつもあなたに注いでいて下さるように。そうしてあなたが神の子として、創世当初の「はなはだ良かった」状態へと、ますますなっていくように。それがこの第一の祈りである。

**第二の祝福は、『願わくは主がみ顔をもってあなたを照し、あなたを恵まれる(ハーナン)ように。』**この「恵む(ハーナン)」の言葉は、憐れむ、情けをかけるという意味で「具体的な行動を伴った同情」である。それは新約のギリシヤ語「スプランギニゾマイ(はらわたがちぎれる思い)」に相当し、イエス様が人の有様、飼い主のいない羊のように弱り果て倒れているような様を見た時に感じた、深い憐れみ、同情である。この祝福は、主が、はらわたがちぎれるほどの深い憐れみをもって、あなたに情けをかけ、その慈愛に満ちた表情を、光のようにあなたに照らして下さるように、という祈りなのだ。

そして**第三の祝福は、『願わくは主がみ顔をあなたに向け(ナサー)、あなたに平安(シャローム)を賜わるように』**である。先週も見たように、この「向け(ナサー)」には、「上げる」「支持する」等の応援的な意味があり、そして「シャローム」は、平和を意味する挨拶言葉で、実に広範な意味があり、祝福の総称とも言える。すなわち、主がその御顔をあなた向け、あなたを応援し、あなたが平安で、健やかで、安全であり、知恵と力と栄光と富に満ち、あらゆる悪や敵から守られ、それらに勝利し、そして、あらゆる面で満ち足り、繁榮し、産んで増えて地に満ちて、満足するよに、という、実に多様な願いを込めた祈りである。

主は、神の似姿である神の子を、祝福したかったのだ。それも、世界の始まる前から、キリストの内に選び、御前できよく傷なき者として定めておられ、時至ってイスラエルの民に律法という御言葉を託し、神と人との仲保者である祭司に、この祝福の言葉をもって、人々を執り成すように、と、定められたのだ。

どうか、主が膝をついて皆さんを守られ、主が、はらわたのちぎれるような憐れみの表情を皆さんに照らし、恵まれますように。まどろむ事も、眠る事も無い主が、皆さんを応援し、シャロームを与えられますように！

# 横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

## 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

### 日曜礼拝

1部礼拝	10:30 賛美	11:00 礼拝
食事/フェローシップ		12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)		14:00
聖書の学び会(詩篇)		15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

### 日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:30～

### 水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

## アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

